

2020年5月15日

身体表現性障害の診断、治療のため当院に入院・通院されていた

患者さんの診療情報を用いた臨床研究に対するご協力のお願い

研究責任者	所属 <u>精神科</u> 職名 <u>部長</u> 氏名 <u>関口 典子</u> 連絡先電話番号 <u>078-945-7300</u>
実務責任者	所属 <u>精神科</u> 職名 <u>部長</u> 氏名 <u>持田 啓</u> 連絡先電話番号 <u>078-945-7300</u>

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、実務責任者（持田 啓）までご連絡をお願いいたします。

1 対象となる方

2017年1月1日より2018年12月31日までの間に、精神科を初めて受診し、身体表現性障害と診断を受けた方

2 研究課題名

身体表現性障害の当科受診例の特徴と神経発達症との関連

3 研究実施機関

兵庫県立こども病院 精神科

4 本研究の意義、目的、方法

身体症状があるのに身体に異常が見つからず、当科に紹介される患者様は大勢おられます。身体症状が心の不調のサインであることは珍しくなく、精神科受診を契機にその背景にある問題、例えば学業や人間関係の問題、発達特性の偏りなどが明らかとなり、適切な支援に結びつくことも少なくありません。今回、そのような患者様のカルテを改めて見直し、その特徴や診断などを調べることにより、今後の診療の精度を高めるための資料を作成したいと考えています。

5 協力をお願いする内容

対象となる患者様のカルテから、年齢、性別、症状、背景要因、診断、心理検査結果等の情報を収集させていただきます。

6 本研究の実施期間

2020年5月15日 ～ 2020年10月20日（予定）

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切開示いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

精神科部長 持田 啓 078-945-7300

以上